

## ATEM 九州支部 2008 年度第 2 回運営委員会

日時：2008 年 7 月 26 日（土）15:30~17:30

場所：福岡女学院大学天神サテライト

出席者：中島千春、高瀬文広、秋好礼子、宮内妃奈、浦田毅彦、篠原一英、砂川典子、  
鶴田知嘉香、與古光宏、小林明子、今田桂子（敬称略、計 11 名）

### 報告

- （１） 全国大会の報告 中島先生、高瀬先生より報告。
- （２） STEM 大会の報告 高瀬先生より報告。来年度は 4 月 13 日（土）開催。  
ソウルより 1 時間ほど南部の都市で開催予定。発表者には交通費支給もある。

### 決定事項

- （１） 新役員について
- （２） 予算について（運営委員会会議費用について）
  - 会議室使用料として最高で年間 8000 円を予算として計上する案が承認された。  
しかし経費節約のため、なるべく早い時期に次回運営委員会日程を決定し、  
公共の会議室利用などを奨励する事とする。
  - 今後、秋好委員、今田委員が連携して会議室確保に努める。
  - 会議時の茶菓子は今まで通り予算から支出する。
- （３） 第 10 回九州支部大会の運営について（別紙 3）
  - コンサートの資材搬入の関係で開会式を 303 教室で行い、  
引き続きコンサートも 303 教室で行う。
  - オタクコンテストは例年通り映像付で実施する。
  - 運営委員で準備を手伝う人は 12:00 に会場に集合。  
（お弁当支給対象：高瀬、中島、秋好、小林、篠原）
  - 上記以外の運営委員は 12:30 以降に受付を済ませ、コンサート準備を手伝う。
  - コンサートの曲目がわかればプロジェクターに映像を出すことを検討する。
  - うしじまあおいさんにコンサートタイトルをつけて頂き、  
曲目などを含むコンサート紹介を A4 サイズで作成し  
大会プログラムに同封して発送する。（作成担当：與古光）
- （４） 第 11 回九州支部大会について
  - 9 月頃に福岡女学院大学にて開催予定とする。

( 5 ) 2010 年 International Cinema & English Festival (ICEF2010)について

日程について

- ◎ 日程がアメリカ文学会全日本大会とかぶるとの情報があつた。  
日程は現時点では変更可能だが検討課題とする。
- ◎ ICEF2010の会計担当者を近日中に選出すべきとの意見(高瀬より)があつたが、決定に至らず、検討課題とする。

内容について

- ◎ 留学生を集めて日本で体験を楽しく語ってもらう場を設けるとの意見があつた。(シンディ)
- ◎ ALT 向けに授業への映画利用法などを盛り込むと外国人参加が増えるのではないかと。また出版社からプレゼンテーションなどをしてもらうのも良いのではとの意見があつた。(篠原)
- ◎ ATEM 全国大会を同時開催すれば人数が確保できるのではないかととの意見があつた。

会場について

- ◎ 第1候補は春日原クローバープラザ、第2候補は福岡大学とする旨承認された。  
各施設の費用等調査の結果待ちとする。(調査担当：高瀬、秋好)

講演者について

- ◎ 講演依頼をしていたおすぎ氏はスケジュール調整が難しいとの返答があつた。  
(中島)
- ◎ ICEF のサブテーマを決定すると講演者が探し易くなるのではないかととの意見があつたが、サブテーマ決定には至らなかつた。
- ◎ 講演者に支払う金額は50万円程度を予定する。(講演者の知名度によって変更する。)
- ◎ 声優の一城みゆ希氏に打診してみる。(小林)
- ◎ 候補として俳優の別所哲也氏の名前が挙がる。(砂川、今田)

宿泊について

- ◎ 大会の規模が大きいため宿泊手配などに旅行者の協力を依頼してはどうかとの意見があつた。(篠原)

ICEFの予算について

支出		収入
上映会	10万～20万円	本部助成金 10万円
会場	10万～20万円	
ポスター(印刷)	25万円	
講演者謝礼	50万円程度(?)	

以上